

本市では、教育文化会館の市民館機能を労働会館の建物の一部に移転し、（仮称）川崎市民館・労働会館（令和6年度供用開始予定）として再整備するプロジェクトを進めています。

新しい施設が、誰もが安全・安心して気軽に利用できる施設となるよう、みなさまと一緒に事業・サービスや施設の利用ルールなどを考える全4回のワークショップを開催しています。

7月3日（土）10時～12時に27名の参加者で第1回ワークショップを開催しました。

ワークショップでは、労働会館「サンピアンかわさき」の見学を行い、館の雰囲気やどのような諸室・機能を持っているのかを確認した後、教育文化会館へ移動し、4～5人のグループに分かれ、サンピアンかわさきの感想や思い出、新しい施設に期待することなどの意見交換を行いました。



外観（南西側）イメージパース

第1回テーマ 「既存の施設を学ぼう！」

サンピアンかわさきの見学

ワークショップの前半では、参加者のみなさまに、既存の施設を知っていただくため、サンピアンかわさきの見学会を実施しました。



■サンピアンかわさき 現在の施設概要

ホール 会議室 研修室 交流室 和室 労働資料室 など

労働学校や資格取得講座などを実施。
貸館ではみなさまの活動の場として利用されています。

グループワーク

～新しい施設への期待や希望など～

前半の見学をふまえて「新施設に期待すること／現在の施設に対する感想・意見／両施設との関わり、思い出」などについての意見交換を行いました。

今回のワークショップの参加者は小学生から80代までの幅広い世代の方々に、今まで両施設を利用されていた方や、今回初めて利用された方などが参加されました。

それぞれの立場や経験をふまえ、様々な視点からの意見が活発に出されました。



ワークショップで出されたご意見を紹介します

サンピアンかわさきの思い出	今のサンピアンかわさきの印象
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 戦後は焼け野原だった。 ◆ 昔は市電が走っていて、通勤している人がたくさん乗っていた。 ◆ 結婚式場として使われていて有名だった。 ◆ 祝賀会や立食で使われていた。 ◆ 小さい頃おやこ劇場で来たのが楽しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 周辺は夜に近づきにくい雰囲気。富士見公園を含めて怖い雰囲気がある。 ◆ 魅力があまりない。 ◆ 労働資料室はよい場所なのに知られていない。昔を知る上で貴重な資料がある。 ◆ PRされていないのでもったいない。 ◆ 入りにくく、暗い印象がある。色が重たい。 ◆ どんなことをやっているのかからない。
新施設でリニューアルしたい部分	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 景観や風景。競輪場の周りに緑を植樹して、風景を一変させたい！ ◆ 明るい施設にしたい。 ◆ 新施設と公園とのつながりがほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ トイレを増やしてほしい、男女1つずつバリアフリー ◆ 窓のない部屋をなくしたい（換気）。 ◆ 調理室 子どもが利用できる設備であってほしい。 ◆ 会議室の利用申込みが9月ごろ取れにくいことがある。
新施設への期待	
<p>□ こんな場所にしたい！</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ ピクトグラムを活用する。 ◆ 気軽に立ち寄れる場所、交流できる場所になりたい。 ◆ カフェで飲み物を買って、公園をみられる場所や、公園の中でゆっくりできる憩いの場所がほしい。 ◆ スケボー少年たちの遊び場も作り、みんなが楽しめる場所にする。 ◆ ICTを活用する！ ◆ 子どもがひとりで行っても楽しめ、学べる場所 ◆ 緑がみえる空間 ◆ 世代をこえて交流できる場所 ◆ 国際的な友達と会う場所 	<p>□ 新施設にほしい機能や設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 英語や多言語でのインフォメーションや案内がほしい。 ◆ ベジタリアン向けの食べ物など多様性に配慮したい。 ◆ パソコンや印刷機のある活動コーナー ◆ 可動間仕切りで大きさが調整できる部屋 ◆ フレキシブルに使える会議室 ◆ トイレの数を多くしたい。 ◆ 学校の帰りに集まって勉強できる場所や自習室 ◆ 災害の際の避難施設や防災設備 ◆ フリーwi-fi ◆ バリアフリー化（トイレ・エレベーターなど） ◆ 団体活動を支援する事務ワーク拠点
<p>□ 新施設でやってほしいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 施設紹介の新聞を中学校や小学校に配ってほしい。 ◆ 当日に参加できるワークショップをやってほしい。 ◆ 子どもが体験できるイベント ◆ 子育て関連のイベント ◆ 食べ物だけでなく文房具なども売ってほしい。 ◆ 海外の人との交流→英語の勉強や文化交流ができる。 	<p>□ これからの検討課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ フリースペースの使い方！ ◆ LGBTなどの多様性と男女スペース両方への配慮 ◆ 予約のハードルを下げたい。 ◆ セキュリティと開かれた場所の兼ね合い。 ◆ 浸水などの災害対策 ◆ 市民活動室の使い方（個人情報も扱うので）。

この他にも多くの意見をいただきました！
いただいた意見はすべて取りまとめ、今後の検討に活かします。

ひとことアンケート ワorkshop終了後にいただいたご意見をご紹介します

自分たちの意見を反映してもらうことができる可能性があるのだからたくさん意見を出していきたいです。

初対面の方との交流に楽しさを覚えた。新施設はこういった楽しみが出来る場所になればいいのにと感じた。

多世代でのワークショップは楽しいですね。川崎の特色を生かした多様性に対応できる施設にしていきたいです。

あまり使う機会がなく何をやっている場所なのかが分かりにくい面があったので、開放感があっというんな人が使えるようになればいいと思います。

次回 9月4日（土）10～12時 労働会館
テーマ「新施設や川崎区にふさわしい事業・サービスを考えよう！」

新しい施設ではどんな事業を行ってほしい？
どんなサービスがあったら使いやすい？などを考えます！

発行・お問合せ

川崎市経済労働局労働雇用部（TEL：044-200-2271）
川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課（TEL：044-200-1806）

